令 和 4 年度

環境経営レポート

活動期間 令和4年4月 ~ 令和5年3月



作成日 令和5年8月

株式会社 長谷川建設

目 次

- 1. 環境経営方針
- 2. 組織の概要
- 3. EA21実施体制
- 4. 環境経営目標とその実績
- 5. 環境経営活動計画の内容・取組結果の評価 ・次年度の取組内容
- 6. 環境関連法規の遵守状況
- 7. 代表者による評価と見直し指示

1. 環境 経営 方針

基本方針

株式会社長谷川建設は、環境問題の抑制が必要であるとの認識に立ち、土木工事施工に係る事業活動において環境負荷の緩和努力に努め、全社一丸となって自主的、積極的に取り組み、企業経営を推進してまいります。

行 動 指 針

環境問題に対する活動を建設業を通して、資源の有効活用、廃棄物の削減及び環境汚染の防止など、また、環境関連法規を遵守しながら健全な職場環境を維持します。これらの活動を通じて、国連が定めたSDGsの趣旨に賛同し、持続可能な開発目標の達成を目指し、ここに『環境経営方針』を定め、全従業員一丸となり継続的に環境活動に取り組んでまいります。

- 1. 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減を推進します。
- 2. 建設廃棄物を低減するため、発生抑制とリサイクルに努めます。
- 3. 水資源の節水と、事業活動における、水質汚濁の抑制に努めます。
- 4. 使用資材の化学物質の適正な管理に努めます。
- 5. 事務用品、再生資材等、グリーン購入に努めます。
- 6. 環境に配慮した施工方法及びサービスの提供に努めます。
- 7. 事業活動に適用される環境関連法令等を、遵守していきます。
- 8. 環境経営方針は全従業員に周知するとともに、地域社会に情報提供します。
- ※ 環境目標・活動計画・を定め、定期的に見直し、継続的に改善します。

制定日:平成21年10月3日

改定日:令和4年 4月1日

代表取纬役 小山内 一雅

2.組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 長谷川建設

代表取締役 小山内一雅

(2) 所在地

本社•事務所 青森県弘前市大字亀甲町42 TEL:0172-33-3844 FAX:0172-33-4300

資材置場 青森県弘前市大字町田三千刈44 (無人)

除雪ステーション 青森県弘前市大字津賀野瀬ノ上143-1 (無人) TEL:O172-38-7477 FAX:O172-38-7477

(3) 環境管理の責任者氏名及び担当者の連絡先

環境管理責任者 岩渕清弘 TEL 0172-33-3844

E-mail hkk@iomon.ne.ip

(4) 事業活動の内容

創 業 昭和34年10月1日

事業目的建設業:官公庁・民間の建設工事全般の請負工事

建 設 業 許 可 青森県知事 特-02-1592

(5) 事業の規模

活動規模	単位	令和4年度
工事等の件数(業務含)	件	17
売上高	百万円	296
従業員	人	18
事務所床面積	m^2	144.6
資機材置場面積	m^2	2,760
除雪ステーション	m^2	1,449

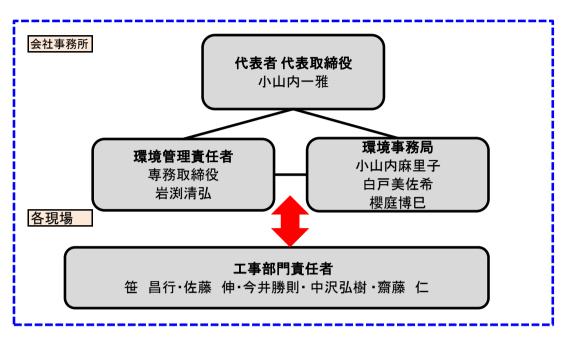
(6) 環境活動レポート対象期間(発行日)

令和4年4月~令和5年3月

(7) 対象範囲(認証・登録範囲)

株式会社長谷川建設の全組織・全活動

3. EA21実施体制図



役割分担表

役割分担表	
	役割·責任·権限
代表取締役	・環境経営に関する統括責任。
小山内一雅	・環境管理責任者を任命。
	・環境経営システムの実施に必要な資源の確保
	・環境目標・環境活動計画の承認。
	・代表者による環境方針の策定及び全体の評価と見直しを実施。
	・経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理。
岩渕清弘	・環境活動の取組結果を代表者へ報告。
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進の事務局。
小山内麻里子	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。
	・環境活動の実績集計。
白戸美佐希	・環境関連法規等取りまとめ表の作成
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。
櫻庭博巳	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
部門長	・自部門における環境経営システムの実施。
笹 昌行	・自部門における環境方針の周知。
佐藤 伸	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
今井勝則	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。
中沢弘樹	・特定された項目の手順書作成及び運用管理
齋藤 仁	・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
	・テスト、訓練を実施、記録の作成。
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

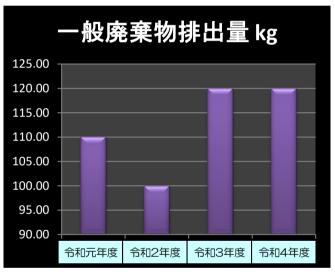
4. 環境目標とその実績

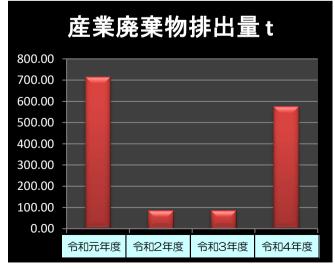
			令和 4年	\sim	令和 5年
工事・業務等の件数	単位	平成31年•令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
□ 工事・業務等の件数 ■	件	27	26	14	17

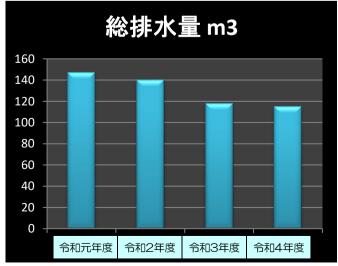
1. 主な環境負荷等の実績(全社)

	· - - /				
項目	単位	平成31年・令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
二酸化炭素排出量	kgCO2	163,585.7	174,244.8	209,624.2	183,385.1
一般廃棄物排出量	kg	110.00	100.00	120.00	120.00
産業廃棄物排出量	t	714.25	85.23	85.23	574.51
総排水量	m3	147	140	118	115
再資源化率	%	99.4	100	100	100
化学物質使用量	kg	64.0	25.1	110	0









2. 環境目標の設定

2017 (平成29年度) を基準年度として、新たな環境目標を設定し、環境活動に取組んでいます。 環境目標(全社)

				削減率又は増加率 (%)		(基準年	年度毎目標値 :度に対する削減(増加)率)	中長期の目標
コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門 責任者	単位	基準値	2022年度	2023年度	2024年度	2022~2024 年度
				削減率(%)		8	9	10	
		電力の削減	環境事務局 櫻庭博巳	kwh	23,553	21,669	21,433	21,198	21,198
		leal - with		削減率(%)		8	9	10	
		灯油の削減	環境事務局 櫻庭博巳	L	9,168	8,435	8,343	8,251	8,251
	かてラルギーの世生	I DC O NIE	理论主效 足 棚房梯口	削減率(%)		8	9	10	474
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	LPGの削減	環境事務局 櫻庭博日	kg	527	485	480	474	474
— 敗 化 火 糸 挤 山 里		ガソリンの削減	環境事務局 櫻庭博巳	削減率(%)		2	3	4	22.465
		カナソン ひ 日が終	块块争伤问 依 庭诗口	L	23,401	22,933	22,699	22,465	22,465
		軽油の削減	環境事務局 櫻庭博巳	削減率(%)		5	6	7	E0 161
		軽油切削 减	块块争份问 按 姓将C	L	53,937	51,240	50,701	50,161	50,161
	一般ル出ませい星の地域	一致ルギキサリラの変え	煙块束 交尺 棚房梯口	削減率(%)		2	3	4	100.077
	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	環境事務局 櫻庭博巳	kgCO₂	205,184	201,080	199,028	196,977	196,977
	一般廃棄物の削減	ごみの削減	理论束效尺 棚房梯口	削減率(%)		5	6	7	010
廃棄物排出量	一般発来初切削減	このの削減	環境事務局 櫻庭博日	kg	232	220	218	216	216
	再生資源化の推進	- 本次海ル 変の増加	環境事務局 櫻庭博巳	再資源化率					00
	丹土貝源化の推進	再資源化率の増加	球块争伤向 按 姓停口	(%)	99	99	99	99	99
水使用量	節水	節水	環境事務局 櫻庭博巳	削減率(%)		5	6	7	329
小戊川里	ED/J	אות	垛况于1万问 1女 <u></u> 庭诗山	m³	354	336	333	329	323
化学物質		化学物質の管理推進	環境事務局 櫻庭博巳	削減率(%) kg	_	行動目標 ・化学物質を適正に管理し、定期的に確 認する。			左に同じ
134 - 24 -	19.1	事務用品等環境配慮製品		増加率(%)		行動目標			
グリーン購入	グリーン購入の推進	の使用推進	環境事務局 櫻庭博巳	品目数	_		購入を推進する	5.	左に同じ
自らが施工・販売・提供	西拉尔人(三司古) 上 古坐(でき)	TELLETISE THE THE A LIVE	河域市水口 1886年	増加率(%)		行動目標	1 #- /- - 11/ /-	H +++++-	+1-=:
する製品及びサービスに関する項目	環境保全に配慮した事業活動	環境配慮型施工等の推進	環境事務局 櫻庭博巳	件数	_	・環境に配慮した施行を推進し、定期的に活動状況を確認する。		し、疋朔的に	左に同じ
·	- 地域学界は対し作品		理性束效 足 柳虎绿色	増加率(%)					
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等(ボランティア)	環境事務局 櫻庭博巳	件数	5	5	5	5	5

3. 環境目標の実績

2022年(令和4年度)の環境目標の達成状況(全社)

令和4年4月~令和5年3月

		削減率又は増加率	目標~実績~次年度目標							
コア指標	環境目標項目	(%)	基準値	2022年度	2022年度	=17./#	2023年度	2024年度		
		単位		目標値	目標比/実績	評価	目標値	目標値		
	電力の削減	削減率(%)		8	56.99	生出	9	10		
	电灯切削燃	kwh	23,553	21,669	12,350.0	達成	21,433	21,198		
	灯油の削減	削減率(%)		8	62.99	安武	9	10		
	X) /IIIV/Fiji/M	L	9,168	8,435	5,313.0	達成	8,343	8,251		
	LPGの削減	削減率(%)		6	53.0	法代	9	10		
二酸化炭素排出量		kg	527	485	257.0	達成	480	474		
— 欧 L I I I I I I I I I I I I I I I I I I	ガソリンの削減	削減率(%)		2	95.1	法式	3	4		
		L	23,401	22,699	21,579.9	達成	22,699	22,465		
	軽油の削減	削減率(%)		5	85.9	法式	6	7		
	¥±7回 ♥ フロリルペ	L	53,937	51,240	44,015.1	達成	50,701	50,161		
	二酸化炭素排出量の	削減率(%)		2	91.2	生代	3	4		
	削減	kgCO2	205,184	201,080	183,352.1	達成	199,028	196,977		
	ごみの削減	削減率(%)		3	54.4	法战	5	6		
廃棄物排出量		kg	232	220	120	達成	220	218		
广 未彻 护山里	再資源化率の増加	再資源化率		-	-	達成	-	ı		
	サ 見感 心 半り 追加	(%)	99	99	100	连风	99	99		
水使用量	節水	削減率(%)		3	34.2	连战	5	6		
小区用里	Λνιχ.	m³	354	336	115	達成 	336	333		
化学物質	化学物質の管理推進	削減率(%) k g	_	行動目標 ・化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。						
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	環境配慮型施工等の 推進	増加率(%)	-	行動目標 ・環境に配慮しi	た施行を推進し、定	三期的に活動が	況を確認する	0		

[※]購入電力の排出係数は、令和4年公表、東北電力(株)の調整後排出係数 0.460 を使用しました。

5. 環境経営活動計画・取組結果の評価・次年度の取組内容

エネルギー使用量削減に	こよるこ	二酸化抗		出量の	削》	咸									
取組目標			取組内	容・計	画	j			評価	取 約	組結果の)評価・	次年度0	D取組内	容
	1月	2月	3月	4月	5)	月	6月	7月	3 8	8月	9月	10月	11月	12月	
				ケ메리		• 50	4年17日	۰	へ立の	од .	ヘペン	4 0			
	<u>√</u> 20∑	マラハミ		年間計	· 🖽	. X	了多部。	5 : 	石山	P5 •	全従業	美貝			
電力の使用量		援房の 327℃						\dashv	0						
ļ		5と/ し 器具 <i>0</i>						+	0	一旦模	票は達成	としてい	る。次年	度も継続	続
ļ		を照り						-		美1	する。				
ļ		表示 •			消火	J			0						
Ī						削	減率又は (%)		壑				202	3年度	$\overline{\ }$
		次年	度目	標			単位		\dashv	基	甚準値	[≦] ├		票値	1
						Ħ	削減率	(%)						9	٦
	電力の	の削減	Ė				kwl	h	\top	2	3,55	3	21,	433	
	1月	2月	3月	4月	5.	月	6月	7月	1	8月	9月	10月	11月	12月	
						\exists			\pm					—	
				年間計	画	: <u>\$</u>	象部門	9 3		門•	全従業	美		_	
)車両/							0	4					
ガソリン・軽油使用量		(ドリン				っち	・トムス		0				. =		
		引しない ふ かし の		上ノ.	シュ	ノセ	正める	,		車四次年	5 ・機械 1 度も継	i等セー ĸ続する	ブ運転に 。	努める、	•
	空ふかしの防止作業あった出力で調整する								0						
1	17F耒	=1のつに	-出刀	(調整)	96	5				Į.					
	作果				9 6		或率又は (%)	増加≥	率	<u> </u>	~ \ / - 	$\overline{\Box}$	2023	3年度	1
	1F 秉		度目		9 6		^{域率又は} (%) 単位		率	基	基準値	<u> </u>		3年度	$\overline{\mathbb{I}}$
		次年	度目		9 6	肖小河	(%)	7	率		*準値	<u> </u>	目标		
			度目		9 6	肖小河	(%) 単位	7	×		基準値 3,40		目標	票値	
	ガソ!	火年リンの	度目		96	削減	(%) 単位 削減率	<u>1</u> (%)	* I				目标 (22,6	票値 3	
	ガソ!	次年	度目		9 6	削減	(%) 単位 削減率 L	<u>1</u> (%)	率	23		1	目标 22.6	票値 3 699	
	ガソ!	火年リンの	度目		5,1	削減	(%) 単位 削減率	<u>1</u> (%)		23	3,40	1	目标 22.6	票值 3 699	
	ガソリ	次年リンのの削減	度目	票		削減	(%) 単位 削減率 L 削減率	(%) (%)		20	3,40 3,93	1	目标 22,6 6 50,7	票值 3 699 6	
	ガソ! 軽油の 1月 強化	次年 リノンの の削減 2月 _{強化}	度目 削減 3月 強化間	票	5,6	肖月	(%) 単位 削減率 L 削減率 L	1 (%) (%)	3 8	2: 5:	3,40 3,93	1 7	目标 22,6 50,7	票値 3 699 6 701 12月 ★ 強化	
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油d	次年 リノンの の削減 2月 _{強化}	度目》 削減 3月 強化	4 月 4 月 年間計	5.5.	当当	(%) 単位 以減率 上 6月	(%) (%)	全部	2: 5:	3,40 3,93	1 7	目标 22,6 50,7	票値 3 699 6 701 12月 ★ 強化	
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 強月間 ・ガス 使用	次年 リンの の削減 ^{2月} ^{強化} 月間	度目が削減 3月 3月 3月 3月 3月 3日 3月 3日	標 年間計 中はそ 肖す	5が の世	当当	(%) 単位 以減率 上 6月	(%) (%)	全部	25	3,40 3,93 ^{9月} 全従業	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日本 22,6 50,7 11月 強化 月間	票值 3 699 6 701 12月 ★ ★ 9間	
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 強化 月間 ・ガス ・サス	次年 リンの の削減 2月 3年に 対対 3年に 対対 は対対 は対対 は対対 は対対 に対対 に対対 に対対 に対対 に対対	度目が別域の場合では、対象のでは、としく、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、対象のでは、としくのでは、対象	年間計中はそります。	55が 上画 のば い	当に対している。	(%) 単位 上 川減率 上 6月	(%) (%)	全部	23 55 55 万元	3,40 3,93 ^{9月} 全従業	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	目标 22,6 50,7	票値 3 699 701 12月 強化 月間	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 ・ガス用 ・使必使用	次年 リンの の削減 2月 強化 月間 スコンに 引しない 見しない 見しない 見しない	彦目 削減 3月 強用 い時は 使 い時は い時は い時は	標 4月 年間計 中はす 日もす 日もす 日もす 日もす 日もす	りのはいいが決定している。	当当に対している。	(%) 単位 削減率 し 削減率 し の の の の の の の の の の の の の の の の の の	7月 (%) 7月 1 1	全部	25 55 万元	3,40 3,93 ^{9月} 全従業	1 10月 10月 3量が冬 ストー	目校 22,6 50,7 11月 3強化 月間	票値 3 699 701 12月 強化 月間	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 ・ガス用 ・切使・現場	次年 リンの の削減 2月 コンに リウない いけない いけない いけない いけない いけない には いれて いる	度目が削減 3月 1使用の時ははいいでの必要にある。	標 年間計 中 は す し な 石 以	りのはいい油油の外に	削減に対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、	(%) 単位 削減率 し 削減率 し の の の の の の の の の の の の の の の の の の	7月 (%) 7月 1 1	全部	25 55 万元	3,40 3,93 ^{9月} 全従業 曲の使用 するが、	1 10月 10月 3量が冬 ストー	目校 22,6 50,7 11月 3強化 月間	票値 3 699 701 12月 強化 月間	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 ・ガス用 ・切使・現場	次年 リンの の削減 2月 は は は い は り は り は り は り は り は り は り は り	度目 ³ 削減 3月 強性 い時は () () (時は) () () () () () () () (標 年間計 中はす 明すしな で 明すいな で りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま	りのはいい油油の外に	消消消月立でト使	単位 削減率 し 削減率 し が多部 特機で	7月 (%) 7月 (%)	全部 O	23 53 57 57 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	3,40 3,93 9月 全従業 曲の使用 ナンスを	1 1 1 1 0月 記 記 え た う。	目标 22,6 (6) 50, 11月 強化 月間	票値 3 699 60 701 12月 金 強化関	増ン
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油の 1月 ・ガス用 ・切使・現場	次年 リンの の削減 2月 は は は い は り は り は り は り は り は り は り は り	度目が削減 3月 1使用の時ははいいでの必要にある。	標 年間計 中はす 明すしな で 明すいな で りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま	りのはいい油油の外に	消消消月立でト使	単位は減率している。	7月 (%) 7月 3 (※)	全部 O	23 53 57 57 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	3,40 3,93 ^{9月} 全従業 曲の使用 するが、	1 1 1 1 0月 記 記 え た う。	目标 22,6 (6) 50,7 11月 3強化 月間	票値 3 699 701 12月 強化 月間	増ン
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油d 1月 ・ガ 使 必 使 現 必 ・現 必要 用 場 要	次年 リンの の削減 2月 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日	度目 削減 3月 3月 1使用 い時は使い い時は での必 以外は に に と に に と に り に り に り に り に り に り に り	標 年間計 中はす 明すしな で 明すいな で りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま	りのはいい油油の外に	当当にまたでは、「一人」	(%) 単位 川減率 し ・一ブ) を用した ・一ブ)	7月 (%) 7月 (%)	全部〇〇〇	23 53 57 57 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	3,40 3,93 9月 全従業 曲の使用 ナンスを	1 1 1 1 0月 記 記 え た う。	目标 22,6 50,7 11月 強化 月間 期から 再間 202:	票値 3 699 6 701 12月 か 強化 間 がたまでが 3年度	増ン
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油d 1月 ・ガ 使 必 使 現 必 ・現 必要 用 場 要	次年 リンの の削減 2月 は は は い は り は り は り は り は り は り は り は り	度目 削減 3月 3月 1使用 い時は使い い時は での必 以外は に に と に に と に り に り に り に り に り に り に り	標 年間計 中はす 明すしな で 明すいな で りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま	りのはいい油油の外に	当当にまたでは、「一人」	(%) 単位 削減率 し 削減率 し の月 が待機で で で で のので で のので で のので で のので で のので のので	7月 (%) 7月 (%)	全部〇〇〇	25 55 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57	3,40 3,93 9月 全従業 曲の使用 ナンスを	1 1 7 10月 mm	目标 22,6 (6) 50,7 11月 強化 調から春期 202:	票値 3 699 701 12月 分 8 9 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	増ン
LPG•灯油使用量	ガソ! 軽油は 1月 強角 1月 ・ ガス 円 要用 場 要 以 が は 関 要 に は 要 に は ままままままままままままままままままままままままままま	次年 リンの の削減 2月 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日 3日	度目がは時間である。	標 年間計 中はす 明すしな で 明すいな で りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま りま	りのはいい油油の外に	消消 当 ・	(%) 単位 川減率 しの ・一ブ) を用した ・一ブ) ・一ブ) ・一ブ) ・一ブ) ・単位 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7月 (%) 7月 (%) (%) (%)	全部ののの率	25 55 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57 57	3,40 3,93 9月 全従業 曲の使用 するが、を	1 1 7 10月 mm	目标 22,6 50,7 11月 3強化 月間 期から表 ブの定期 202: 目标	票値 3 6 7 7 1 2月 金 強 層 3 年 度 3 年 6	増ン

省資源の推進													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	٤	3月	9月	10月	11月	12月
				年間記	面:5	付象部	39 4	全部	門•	全従業	基 員		
一般廃棄物の削減	再倒 • 古刹 回収 • 帳票	年間計画:対象部門 ・裏紙使用 再使用の推進 ・古紙のリサイクル率アップ 回収業者に引き取り ・帳票見直しによる印刷物の削減								票達成。	裏紙の	使用、リ続実行。	リサイクル
			ノス推言 ヨ プ ロ	進 ンター	・ の 歯 E	B	-						
			約機能	-	U) 文 F	ם		0					
					価でき	きる、⊿	4:まっ	ずま	ず評	価でき	きる、	×:評価	できない
産業廃棄物排出量の削減 取組目標	或・再 資	資源化		加 り容・i	+面			≣亚⁄邢	h ∃⊽ź	旧結里 <i>(</i> 1	う証価・	次年度(の取組内容
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	T	3月	9月	10月	11月	12月
再資源化率の増加									00	A ()()			
• 最終処分量の削減	• 4	训发生	の細分	年間語 化によ		対象部 S酒ル	<u>当 </u>	E部	門・ T	全従業	美		
取形処力量の削減				でいた。 化の推		₹₩₹16		0	年月	きも継続	ば、1 できる	00%でな ように、	5るが、次 取組す
	• 廃	棄物の			事使用	、再利	用		る。		- 11111	+++ba () (0-d
	CUE	三		D実施 対策の	£U⊞			0	る、	目標道		材処分だる	で変動す 三度も継続
水資源使用量の削減	印刷紙の裏面・封筒の利用 する。												
小交易及何至少問期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	٤	3月	9月	10月	11月	12月
													-
水使用量の削減	閉め節か	k呼び が か忘れま く冠のほ くを常し	表示		<u>†</u>	过象部[39 3		目相		えしてい		É業員の節 っていく。
		Vm/T	· #= -	+	削	減率又に (%)		壑				202	3年度
		次年	度目	信		単位			基準値		╛		標値
	節水				į	削減率	(%)						5
	7.Cula					m				354		3	36
化学物質使用量の適正管理	<u> </u>												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8	3月	9月	10月	11月	12月
│ 化学物質の管理推進 │				午問計	画・や	会立和		車立	n BB n	全盆	恭吕		—
	年間計画: 対象部門 工事部門・全従業員 ・化学物質の管理の徹底 溶剤の化学物質量把握 安全データーシート(SDS)管理 「大学物質を含有する恐れのある材料は、必要な分を購入し、適管理推進する。												
グリーン購入													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8	3月	9月	10月	11月	12月
グリーン購入の推進			年	間計画	三:対象	象部門	環境	竟事	務局	• 工事	事部門		
	•事	務用品	等環境	包息	製品の	使用推	進	0	合計	平価値に	基づく	商品·E	引 SERGY います。

施工・工法への環境配慮 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 製品及びサービスに 年間計画:対象部門 環境事務局・工事部門 関する環境配慮 ・環境に配慮した施工・工法の推進 O 環境に影響の少ない施工・工法の検 討及び推進していきます。 O:評価できる、△:まずまず評価できる、×:評価できない

地域貢献 取組目標 取組内容・計画 評価 取組結果の評価・次年度の取組内容 3月 5月 6月 7月 8月 1月 2月 4月 9月 10月 11月 12月 年間計画:対象部門 環境事務局・工事部門 • 会社 • 置場周辺清掃活動 地域貢献活動の推進 ボランティア活動等 ○ 年2回実施 ゴミ拾い 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 年間計画:対象部門 工事部門 • 社会貢献活動 ボランティア活動等 ○ 年1回 土淵川 草刈り・ゴミ拾い 12月 2月 4月 5月 6月 7月 8月 10月 11月 年間計画:対象部門 工事部門 • 地域活動 • 社会貢献活動 ボランティア活動等 ○ 年2回 寺沢川 草刈り・ゴミ拾い 青森県ふるさと水辺サポーター制度

○:評価できる、△:まずまず評価できる、×:評価できない

※ 赤書改定目標値

〇 環境活動の状況

ソーラー製品の活用



空気清浄機・ウィルス対策等の環境改善





地 域 貢 献







その他の活動







6. 環境関連法規制等の遵守状況

当社が法的義務を受ける建設リサイクル法など、環境関連法規について 遵守状況を確認したところ違反はありませんでした。

また、関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等に ついて、過去3年間、問題が有りませんでした。

法規制等の	該当する要求事項		点検・測定		届出・幸	報告・	資格	担当部	遵守評価	洒
名称	(対応すべき事項)	該当する設備・項目	頻度、実施 時期	許可	届出 報告	資格	届出先	署	義務	判定
	・委託基準: 産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	産業廃棄物(金属類・廃ブラ類・廃ガラス・廃油・木製パレット)	・契約書/許可証につ き1回/年		0			事務局	契約書·許可証	0
	•保管基準								事業者の責務	
	掲示板: 60cm×60cm以上表示 飛散・浸透防止							工事部門		0
廃棄物処理 法	衛生管理						en etc	本 70 口		
Æ	・マニフェスト交付 B2・D票90日、E票180日以内に送付され		マニフェスト 新規交付時				知事	事務局	マニフェスト	0
	ない場合は30日以内の知事への報告 A、B2、D、E票の保管(5年間)		又は月末		0					0
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書の		6月末まで		0		知事	事務局	報告書	0
建設リサイク	提出 (元請業者)発注者への再資源化等完了報告				0		発注者	工事部門	報告書	0
<u>ル法</u> オフロード	と記録の保存 ・基準に適合した特定特殊自動車の使用	バックフォー	事業年度末					工事部門	表示	0
法			于水 1 人人		0			_ ,	2.7	0
騒音規制法	・特定建設作業の事前届出 ・規制基準の遵守	特定建設作業 バックホウ・コンプレッサー	規制地域の基 準を超える場		0		弘前市長	工事部門	届出書 現地確認	0
 振動規制法	特定建設作業の事前届出	特定建設作業 バッ	点 規制地域の基		0		弘前市長	工事部門	届出書	0
水質汚濁防	・規制基準の遵守・油及び有害物質の流出事故時の措置と	<u>//ホウ・コンプレッサー</u> 油類の保管	準を超える場		〇事故		知事	工事部門	現地確認事故(有無)	
止法 大気汚染防	届出 ・事故時の措置と届出	有害物質の取り扱い			時		知事	丁重部門	事故(有無)	0
人式污染的 止法					〇事故 時		지 尹	工事即门	争以(有 無)	0
	対象:第1種特定機器 ・簡易点検(すべて 1回/3ケ月以上)									
フロン排出	・有資格者による定期点検 空調機器(7.5kW以上1回/3年以上、							車数目	点検記録	0
抑制法	50kW以上1回/年以上)							中加川	从快记 球	O
	冷蔵冷凍機器(7.5kW以上 1回/年以上) ・点検記録の保存(廃棄まで)									
化学物質排出把握管 理促進法(PRTR法)	・性状及び取扱に関する情報(SDS)の受取・ 発行	第2種指定化学物質 (100物質)も対象	SDS更新毎					工事部門	·SDS発行受取 状況	0
	少量危険物貯蔵届出		!				各消防署		届出書(400lタン クの場合)	
消防法					0			工事部門	グの場合)	0
								1.1		
グリーン購	できる限り環境物品等を選択するよう努める	購入品·調達品 購入先·外注先						* 74 D		
入法	و	スキノベンピークトウエンピ						事務局		0
浄化槽法	・使用届 ・定期水質検査	浄化槽			0			事務局	浄化槽点検報告書	0
家電リサイ	・特定家庭用機器をなるべく長期間使用・再商品化に必要な料金の支払い	エアコン、テレビ、冷蔵 庫・冷凍庫、洗濯機・衣						T # *** EB	立な事	
クル法	111	類乾燥機			0			工事部門	受領書	0
白新古いと	・使用済み自動車引取り業者登録・抹消登録	•5年毎更新 •登録抹消時		0	 	ļ				
自動車リサ イクル法	・フロン回収業者の登録	*3年毋史初		0		ļ		事務局	適正引渡	0
	・マニフェスト制度に基づく報告	•使用済自動車毎		0						
建設リサイク ル法	(元請業者)発注者への再資源化等完了報告と記録の保存				0		発注者	工事部門	報告書	0
オフロード 法	・基準に適合した特定特殊自動車の使用	バックフォー	事業年度末						表示	0
-		・騒音・振動・粉じん・	」 濁水等の防」	L 上対策						
特記仕様		・建設副産物の適正					発注者	工事部門	7=1 +1+ <i>=</i>	
書設計図書		・住民対策の実施・提出						承認·報告書 •提出	0	
ᄣᆔᅜᆖ		・リサイクル製品の使	用							
		・その他環境対策								

7. 代表者による評価と見直し・指示

評価項目								
評価項目	報告	代表者の評価						
環境経営目標の達成状況 及び環境経営計画の実施 状況	県外事業活動増加していますが、目標はクリアし ている。	県内事業活動は減少しており ますが、目標に向けて全従業 員が意識している。						
環境法規制等に対する遵 守状況	違反、訴訟などはありませんでした。関連法規等 は最新版を確認しながら継続、実施していきま す。	継続実施してください。						
苦情・要望等	苦情及び要望等はありませんでした。							
前回指示・指摘事項への取組結果	燃料使用量を見直し設定した結果、『目標達成』しています。	事業量に比例する部分もありますが、引き続き目標を見直しな がら設定してください。						

上記のとおり報告します。令和5年4月7日 環境管理責任者(署名) 専務取纬役 岩渕清弘

代表者による見直し等								
見直し項目	評価及び指示事項	改善内容及び改善期限等						
1 環境経営方針	行動指針にSDGsを追加	なし						
2環境経営目標及び計画	継続達成、変更なし。	なし						
3 実施体制	変更なし	なし						
4 その他	なし	なし						

上記のとおり指示します。 令和5年4月8日 代表者(署名) 代表取纬役 小山内 一雅

株式会社 長谷川建設